

京丹波町における須知高校のあり方懇話会設置要綱

(設置)

第1条 今後も京丹波町の人口減少が見込まれるなか、デジタル化、グローバル化など新たな時代にふさわしい人材の育成と、本町の子どもたちに高校教育をしっかりと保障する観点から、京都府立須知高等学校（以下「須知高校」という。）の今後のあり方や活性化対策について広く意見を求めるために、京丹波町における須知高校のあり方懇話会（以下「懇話会」という。）を設置する。

(委員の役割)

第2条 懇話会の委員は、前条に基づき須知高校の今後のあり方や活性化対策について必要な意見を述べるものとする。

(組織)

第3条 懇話会は、委員9名で構成する。

(座長)

第4条 懇話会に座長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 座長は、懇話会の議事を運営する。

3 座長に事故があるとき、または座長が欠けたときは、あらかじめ座長が指定する委員がその職務を行う。

(懇話会)

第5条 懇話会は、座長が必要に応じて招集する。

(委員以外の者の出席)

第6条 懇話会には、委員以外の者を出席させ、意見または説明を求めることができる。

(その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、懇話会の運営に関し必要な事項は京丹波町長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和5年4月1日から施行し、令和6年3月31日をもって効力を失う。

京丹波町における須知高校のあり方懇話会 委員等名簿

(50 音順・敬称略)

氏名	所属・役職
井 戸 仁	立命館大学教職研究科 准教授 京丹波町教育政策アドバイザー
西 田 大 樹	京都府立須知高等学校 PTA 会長
中 西 和 之	須知高等学校同窓会代表
亀 田 奈津子	町内の中学生の保護者代表
上 林 太 志	京丹波町ホッケー協会会長
溝 上 真 悟	石井食品株式会社勤務（産学連携）
村 山 智 広	アズビル京都株式会社勤務（産学連携）
坂 本 正 義	京都府立須知高等学校校長
谷 口 恭 子	京丹波町立蒲生野中学校校長

【事務局】

松 山 征 義	事務局（京丹波町総務部長）
畑 山 晃一郎	事務局（京丹波町教育委員会指導主事）
堀 友 輔	事務局（京丹波町総務部企画情報課長）
下 村 邦 喜	事務局（京丹波町総務部企画情報課 課長補佐）

京丹波町における須知高校のあり方懇話会傍聴要領

1 傍聴する場合の手続き

- (1) 京丹波町における須知高校のあり方懇話会の傍聴を希望される方は、会議の開催予定時刻までに、係員の指示に従って会場に入室してください。
- (2) 傍聴の受付は先着順で行いますので、定員（10名）になり次第受付を終了します。

2 傍聴にあたって守るべき事項

傍聴者は、会議を傍聴するにあたり、次の事項を守ってください。

- (1) 会議開催中は、静粛に傍聴することとし、拍手その他の方法により賛成、反対の意向等を表明しないこと。
- (2) のぼり、旗、プラカード、鉢巻き、たすき、ゼッケンその他示威のために利用すると認められるものの携帯又は着用をしないこと。
- (3) 談話をし、又は騒ぎ立てる等、会議の妨害となるような行為をしないこと。
- (4) 会場において飲食又は喫煙をしないこと。
- (5) 会場において、写真撮影、録画、録音等は行わないこと。ただし、事前に懇話会の座長が認めた場合は、この限りではありません。
- (6) その他会議の議事運営に支障となる行為をしないこと。

3 会議の秩序の維持

- (1) 上記2のほか、傍聴される方は、係員の指示に従ってください。
- (2) 傍聴される方が上記のことを守られない場合は、退場していただくことがあります。
- (3) 会議中、会議の秩序維持ができなくなった場合及び緊急的に公開できない事項を取り扱う必要が生じた場合は、会議を途中で非公開とする場合があります。

京丹波町における須知高校のあり方懇話会傍聴人受付簿

1 会議の内容

会 議 名	第 回京丹波町における須知高校のあり方懇話会
開 催 日 時	令和 年 月 日 () 時 分～ 時 分
開 催 場 所	京丹波町役場 大会議室
特 記 事 項	

2 傍聴希望者

受付番号	氏 名	住 所 等
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		